

The 87th Annual Meeting of the Japanese Orthopaedic Association 第87回日本整形外科学会学術総会

2014年5月22日(木)~25日(日) 会場: 神戸国際展示場 / 神戸国際会議場 / ポートピアホテル

注目の新製品に 触れる！試す！

ミナト医科学新聞

発行所 ミナト医科学株式会社
〒532-0025
大阪市淀川区新北野3丁目13番11号
http://www.minato-med.co.jp/

第87回 日本整形外科学会 学術総会 特集号

実際に「見て」「触れて」「体感できる」
ミナト医科学のショールーム
へ、ぜひお越し下さい。

※全国18カ所の営業所内
※予約制

ポートライナー
市民広場駅に
隣接

「夢の実現」をテーマに、運動器疾患の治療の未来を展望する学術総会「第87回日本整形外科学会学術総会」が、5月22日(木)から25日(日)まで神戸市で開催されます。本学会にミナト医科学も出展。会場のひとつである神戸国際展示場の3号館に、百四十平方メートルのトータルコーディネートされたリハビリテーション室を再現して、製品の展示試乗会を行います。本紙では、まずその見どころをご紹介します。

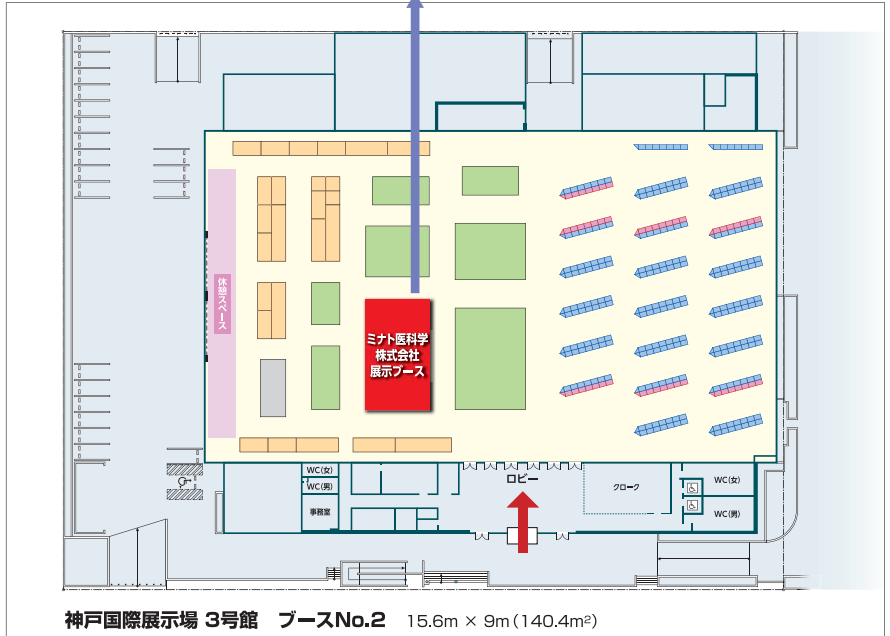
展示場は、まさに リハビリテーション室

学術総会は、ポートピアホテルを会場に、神戸国際展示場の3号館、35小間、百四十平方メートルのスペースに、12種類、25台の試乗機をラインナップします。

また、ブース内はトータルコーディネートされたリハビリテーション室を再現して、製品の展示試乗会を行います。本紙では、まずその見どころをご紹介します。



- #### 出展予定機器
- 1 ベッド型マッサージ器
アクアタイザー QZ-240 7台
 - 2 電動型自動牽引装置
スーパートラック ST-2L 2台
 - 3 電動型自動牽引装置
スーパートラック ST-2CL 3台
 - 4 低周波治療器
ポラリスカイン PO-3i 1台
 - 5 低周波治療器
ポラリスカイン PO-S 1台
 - 6 干渉電流型低周波治療器
スーパーカイン SK-10WDX 1台
 - 7 低周波治療器
マックスカイン MK-130G 1台
 - 8 半導体レーザー治療器
ソフトレーザー MODEL JQ-W1 1台
 - 9 赤外線治療器
アルファビーム ALB-200H 1台
 - 10 超音波治療器
ソニックタイザー SZ-100 1台
 - 11 マイクロ波治療器
マイクロタイザー MT-5D 1台
 - 12 家庭用エアマッサージ器
ラクシア LX-H1 5台
- GOOD DESIGN グッドデザイン賞受賞機器



過去の展示会でも好評の ミナト医科学の試乗機

展示会では常に盛況のミナト医科学ブース。昨年10月23日(水)から25日(金)まで東京ビッグサイトで開催された、病院・福祉設備機器に関する日本最大級の展示会「HOSPEX Japan 2013」を例に、その出展機の人気ぶりを紹介します。

展示会スペースを拡大し来場者に備えたけれど...

展示会では恒例と2013では、一人でも空間に13機種・27台の10~20人の行列が。フなミナト医科学のブースは、多くの来場者から「試乗機が、やはり人気の商品。ぜひミナト医科学HOSPEX Japan 2013」には試乗希望者が増え、ブースで待たされた。

新製品ラクシアに大きな反響

展示試乗会でも常に試乗希望者を集めるのは、2013では7台の試乗機が連日フル稼働の状態で、スタッフも対応に忙しな様子でした。

「お客さまの乗り降りしていただくのが容易」「センサーが身長を自動計測してくれるので、マッサージ部位の入力が簡単」といった、アクアタイザーの操作性は、展示コーナーの雰囲気を盛り上げていました。

当日は医療従事者以外、一般の来場者も多数入場されており、自分で使用するために欲しい機器として、人気も博したようです。



▲アクアタイザーの試乗風景



▲ラクシアの体験風景

アンケートに見るアクアタイザー、ラクシアの評価

アクアタイザーを試乗された方の感想は、第一声が「気持ち良かった」「リラックスできた」と、その心地よさを評価。その他には、水圧によるマッサージとは思えないような力強さや、足部エアーパッドによる身体の安定を賞賛するコメントも多く寄せられました。

試乗後のアンケートでは、「一人の手で選んで痛みが無い」「ローラー式に比べて体の負担が小さい」「本当に水の音を響かせるような感覚」といったように、

一方、エアマッサージ器ラクスシアの体験後アンケートには、「履かれた足が軽くなり、リラックスした」といったリアルな感想が多く記述されています。「立ち仕事で疲れた足に効きました」とコメントされたのは、どこかのスタッフの方だったのでしょうか。ユーザーには、「モードも選べて使い方の幅が広い」「幅広い年齢に対応できる」といったよ

品を定期的に配置し状況では、その性能を發揮するのは難しかったようです。

他の出展機器にも多くコメントが寄せられており、ミナト医科学ブースの感想が聞けなかった。展示試乗会の製



▲試乗後のアンケート

物理療法へのニーズは拡大の一途

厚生省が発表した平成24年の簡易生命表によると、日本人の平均寿命は男性が79・94歳、女性が86・41歳となり、男女平均で世界一、特に女性は28年間連続で世界一となっています。こうした高齢社会で注目されているのが、物理療法です。

高齢者の半数が有訴者

日本の人口に占める高齢者(65歳以上)は3067万人で、総人口に占める割合は24・35%。WHOは高齢者が7%以上の社会を「高齢化社会」、14%以上を「高齢社会」と定義していますが、21%を超えた日本は「超高齢社会」と言われています。

社会が高齢化するほど、多様な原因とした慢性症状が増え、それに伴って物理療法に対するニーズが増加します。各種の調査データがそれを物語っています。

厚生省の「2010年国民生活基礎調査」によると、病気の有るなどの自覚症状がある人(有訴者)は人口千人当たりで平均332・2人。65歳以上になると471・1人に増え、高齢者の2人に1人が何らかの自覚症状を抱えています。

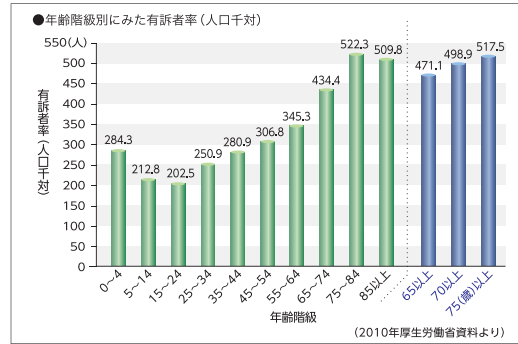
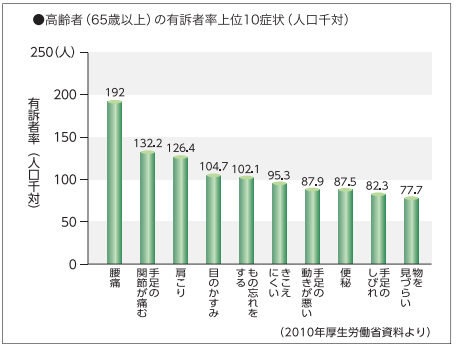
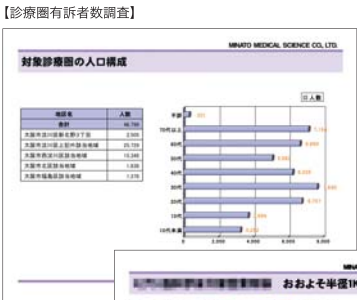
症状のトップ3は腰痛、関節痛、肩こり

また、高齢者の症状の上位3位は「腰痛」「手足の関節痛」「肩こり」となっており、「もの忘れ」や「目のかすみ」よりも多くなっています。高齢者の5人に1人は腰痛に、8人に1人は関節痛に、8人に1人は肩こりに悩まされているのです。

この調査は全国23万世帯の情報を集計したもので、現在の国民の健康状態を正確に反映しているものと思われる。また、高齢者人口は今後も増え続け、2015年には総人口の26%、2050年には38%に達すると推測されています。

これらのデータは今後「腰痛」「手足の関節痛」「肩こり」などの自覚症状を持つ高齢者が確実に増えることを物語っています。言い換えれば、物理療法は今後も着実に拡大し、こうした症状で来院される患者が増え続けるのです。

当社では統計データに基づいた、詳しい調査資料を用意しております。担当営業所までお問い合わせください。



「心地よい治療」で患者様の来院促進を

高齢者にやさしい 医療機器をお届けする ミナト医科学

今後増え続ける高齢の患者様を迎えるためには、高齢者が来院しやすい環境を整えなければなりません。医療施設のバリアフリー化はもちろんです。患者様に負担をかけない治療も重要なポイントです。

ミナト医科学の「やさしい」医療機器を開発する。患者様にとっていかにやさしい医療機器を開発するかを大きなテーマとしています。例えば「痛み」や「苦しみ」「冷たい」と感じさせるのではなく、「快適」や「気持ちいい」、さらには治療を受けることが「楽しい」と思ってもらえるような医療機器の開発に取り組んでいます。



心地よい治療を支援する機器

その一つの成果が「スーパートラック」です。座ったまま腰椎牽引治療が可能なため、ベッドに上がったり仰臥位の姿勢をとるといった負担を強いる必要がなく、患者様は快適に治療を受けることができます。

ウォーターベッド型の通院意欲を積極的に促すという心理的影響が期待できます。

このほか、6人の患者様を同時に治療できる「スーパーカイン」や、後増え続ける高齢者にはもちろんすべての世代の患者様の来院が期待できます。



グッドデザイン賞受賞 ベッド型マッサージ器 アクアタイザー QZ-240

ウォーターマッサージベッドの新時代を開く「近未来の快適さ」

常に先進のウォーターマッサージベッドをお届けしてきたミナト医科学の「アクアタイザーQZシリーズ」。QZ-240はその実績と技術を生かし、未来感覚のデザインに数々の快適機能を搭載した、より進化したウォーターマッサージベッドです。

バリエーション豊かな治療

2+2ノズルワイド噴流による新しい治療感

アクアタイザーQZ-240は、ミナト医科学が開発した独自の4ノズルを、マッサージ(ワイド噴流)と2+2ノズルを切り替えることにより、広範囲の治療や必要な部位への集中的な治療、さらには治療バリエーションが飛躍的に増大します。



多彩なマッサージパターンで最適な治療

QZ-240はさまざまなマッサージパターンやモード、強さを組み合わせて、一人ひとりの患者様に最適な治療を提供します。

操作性・快適性を追求した先進デザイン

乗り降りしやすい一体型手すり

本体サイズは299cm×82cmとコンパクト

がら広いシート面を実現。省スペースで治療空間にゆとりを生み出します。また、ベッド高を50cmと低く抑えたり、なめらかな形状の一体型手すりを設けるなど流線形の近未来感のデザインを採用。患者様が乗り降りしやすい設計しました。

家庭用エアマッサージ器 ラクシア LX-H1

ミナト医科学のブーツ式エアマッサージ器ラクシアは、ブーツ内部の片側5つの気室を加圧・除圧することで脚部をマッサージ。4種類のマッサージモードで症状に合わせた治療を行います。必要な時、必要な場所へ自由に移動できる優れた操作性は、新しい治療スタイルを提案します。

リチウムイオン充電電池を搭載

従来のエアマッサージ器はAC電源方式のみでしたが、ラクシアLX-H1はAC電源方式に加えバッテリー方式をラインナップ。キャスター付きの専用ワゴンに治療ヘッド、病室ベッドに接続して汚れることなく、治療後の整理整頓も容易です。

果はそのままに、患者様がいらっしゃる場所へ自由に移動させることができます。

また、専用ワゴンの内部には、フットホールドをスリット収納することができ、これにより、床に接触して汚れることがなく、治療後の整理整頓も容易です。

次の治療場所へとラク移動

マイクロ波治療器 マイクロタイザー MT-5D

マイクロタイザーMT-5Dの特長それは自在に可動するフリーアームと、新発想の接触型アプリークレーター。これにより、簡単操作であらゆる治療部位へ柔軟にフィットするとともに、不要放射の低減による優れたエネルギー効率を実現。従来のマイクロ波治療器と一線を画する新製品が誕生しました。

フリーアームは、従来のマイクロ波治療器はアームの長さや角度を調節しながら患部にセットしていましたが、マイクロタイザーMT-5Dは独自の設計したアーム機構を搭載。ワンアクションでアプリークレーターをセットでき、肩、腰、足首などあらゆる治療部位に柔軟にフィットします。

また、フリーアームは従来のアームに比べて動作半径が小さいため、治療スペースにゆとりが生まれるなど院内の省スペース化を実現します。

